

❖団体名	特定非営利活動法人 いわき放射能市民測定室
❖ASC2021 実施日	2023年6月30日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	18	0
事業実施基準	11	8	3
会計基準	11	10	1
情報公開基準	4	4	0
<b>合計</b>	<b>44</b>	<b>40</b>	<b>4</b>

❖アカウントビリティへの考え方

いわき放射能市民測定室たらちねは、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を受け、被災地の母親たちが、家族と子どもの命を守るため開所しました。「子どもたちの未来が少しでも明るく健全である事」を願い、私たちの世代が担う責任を果たしたいと思い活動を続けています。私たちの活動は、私たちだけのものではなく、この活動にご理解とご協力をくださるご支援者の皆さま、地域の皆さまとの協働活動でもあります。そして、そこから、次世代を担う子どもたちに命の大切さが引き継がれていく未来を見据えています。その目標を達成するために、日々の活動から得られた情報は正確に発信し社会に共有していくこと、また、団体運営の透明性を維持し向上するため、アカウントビリティの視点を重視し、持続可能な活動団体となることに尽くしていきます。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

1. 事業全体の中長期計画の策定と評価
2. 経理体制の強化

❖上記取組みの実施状況

1. 昨年度までの作成していた詳細事業計画は、1年ごとのものであり、中長期計画については、事業ごとにビジョンを掲げ、組織全体で確認するものであった。今年度からは、中長期計画も作成し、事業体制の更なる強化を行っていく。
2. 公認会計士、顧問税理士のアドバイスを受けながら、アカウントビリティセルフチェック内で実現していなかった箇所の見直しを行っていく。